

# 令和5年度 地域でつながる家庭教育応援事業

## 第2回地域家庭教育推進県北ブロック会議

日時：令和6年1月18日（木） 13:40～15:30

場所：自由民主福島会館

参加者：委員14名 事務局等10名



### 1 令和5年度の取組について

#### 第1回地域家庭教育推進県北ブロック会議

- 今年は、ネット依存の予防に重点を置いて研修会や講座を進めていくことになりました。
- 県北のテーマについてまとめたリーフレットの内容と活用方法について、ネット利用に不安を抱えている親が使えるものを作成していくことになりました。



#### 親子の学び応援講座

〈川俣地区〉

（講演）「SNSでは得られない笑いの効果、コミュニケーションの楽しさ」  
～ゲーム依存やネット依存にならないための「笑いを通した元気で健康的な人間関係作り」～  
（学んだこと）

- スマホの光が目には刺激を与え、寝つきを悪くし、寝る前のスマホ利用が睡眠の質を悪くする。



〈福島市〉

（講演）「子どものネット・ゲーム依存を防ぐには」  
～グレイス・ロードの活動から考える～  
（学んだこと）

- 依存症への支援では、監視でもなく、放置でもなく、焦らず見守る勇気と助けを求めやすい環境作りが重要である。



#### 家庭教育支援者地区別研修会

（講演）「ネット依存になる前に大人ができること」  
（学んだこと）

- ネット依存の予防については、早期の教育が必要である。
- 子どもがネットに依存しない環境作りが大切である。
- 大人がネット利用の手本になる。



#### 家庭教育応援企業推進活動

- 家庭教育応援企業として、195社の登録があり、家庭教育の推進に協力していただいている。
- 家庭教育応援企業通信にて、応援企業の取組の紹介などを応援企業や学校に送付し、ホームページに掲載している。



### 2 リーフレットについて

（令和5年1月）平成28年度に作成したネットトラブルやネット依存に関するリーフレットをもとに、方向性を話し合う。

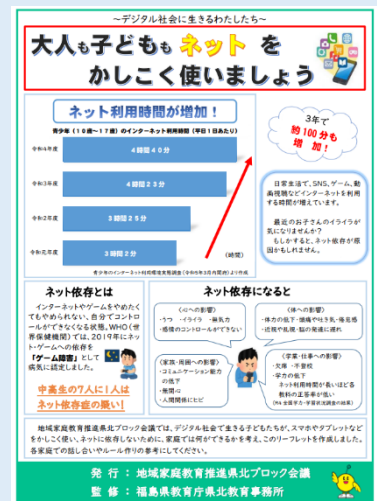
↓  
（令和5年2月）時代に合った「メディアコントロールの在り方」について新しいリーフレットの作成を進める。

↓  
（令和5年6月）第1回の会議で原案をもとに内容を話し合う。

↓  
（令和5年12月）修正案への意見を出す。

↓  
（令和6年1月）第2回の会議で完成する。

（令和6年2月～）リーフレットを県北教育事務所のホームページへ掲載し、域内の小中特別支援学校へデータを配付する。



### 3 令和6年度のテーマについて

県北域内の家庭教育の課題から、令和6年度からのテーマについてさまざまな意見が出されました。



ネット依存

不登校

薬物乱用の防止

子どものゲームやSNSとの関わりが心配される

不登校を防ぐために、自己マネジメント力を養うことが大切ではないか



目標をもたせることで、生活にハリが出てくるのではないか

うまくいかないことがあった時、それを乗り越える力を養うことが大切ではないか

食生活の大切さ

規則正しい生活

運動の重要性



自己マネジメント力をつける

自己肯定感を高める

親子のコミュニケーションが不足しているのではないか

子どもの成長に合わせた関わりが大切ではないか

親子のふれあい



子どもの褒め方

思春期、反抗期の理解

これまでの取組を振り返り、来年度の県北の家庭教育推進の方向性を話し合いました。子どものネット依存や不登校、薬物乱用などが心配される中で、子どもたちが困難を乗り越え、自分らしく生きていくためには、自己肯定感を高めることと、自己マネジメント力をつけることが重要であり、子どもの健やかな成長のためには、ふだんの子どもの生活への気配りや親子のふれあいが大切ではないかという意見が出されました。

この話し合いの内容をふまえ、来年度からは新たにテーマを設定し、家庭教育を推進するための支援を進めて参ります。